ている。

での経済活動の停滞によ 益となった。ミャンマー

をことから売り上げは減 他の大型工事でも時間外 たことから売り上げは減

格競争も激化するなかで

イルの需要が減少し、価

事業ではコンクリ

が伸び悩み、減収営業減

ト製品事業とも売り上げ は基礎事業・コンクリ

益となった。コンクリ

- 卜製品関連

るVJP社の事業活動は

少。受注競争も激化して いることから収益性も低

は338億5000万円

生産および検収が堅調に

売り上げを伸ば

ションは、斜面防災事業

ベルテクスコーポレー

の売り上げが伸び悩んだ

ントだけでなく中小セグ

メントの受注・生産量の

している。一方でポー

もののコンクリ

(前年同期比1・0%

に努め、同事業の売上高販売強化と施工効率向上

品事業でリニア中央新幹

げ増加に寄与している。の出荷が増加し、売り上

ト製品事業のうち土木製

線向けRCセグメント

同国の事業子会社であ

の強化を図るため、

強化を図るため、大径国内事業では事業基盤

三谷セキサンは主力 じつつあるという。

OO万円 (7·5%増)



会長)が普及に取り組む|都県市首脳会議の202会(jWBA、舟田詔文|都圏の首長で構成する九全国防草ブロック工業|「防草ブロック」が、首 都圏の首長で構成する九「防草ブロック」が、首 岡村清孝社長(右)と熊谷俊人千葉県知事 市、さいたま市、相模原横浜市、川崎市、千葉都、神奈川県の各知事と 長)が、首脳会議の座長岡村清孝氏(岡村建興社 定された。10月28日に表 りと光る産業技術」に選 埼玉県、千葉県、 知事から表彰状を授与さ を務める熊谷俊人千葉県 市の市長で構成してお 代表して神奈川県支部の 共有する膨大な地域

日、都内・四ツ谷の主婦 日、都内・四ツ谷の主婦

ブロック工業会(JCB

(MEX)の小林義幸会都圏エクステリア協会

だきたい」と語った。 界の発展に生かしていた

要望のあった構造計算用うえで、現在はその場で

楢府氏はH o B E A が

全国建築コンクリ

A)の楢府龍雄氏と首

ひとも得られた知見を業

6年度秋季講習会」を開 会館プラザエフで「令和

に講演を行った。 ている取り組みをテーマ 長がそれぞれ、現在進め

取り組んできた「フィリ

造構造物の建設実務に関 のソフト開発やブロック

町田会長は冒頭あいさ

ック造技術の普及」につ ピンにおける安全なブロ

CA) のテクニカルア

を務める北海

国際協力機構(J

れ、工業会を 東京 術として防草ブロックが術のなかから、優れた技には、優れた技 もに、 で自ら成長を抑制する構 ントを得た製品。植物のある「重力屈性」からヒ 造となっており、草刈り 成長運動を利用すること 成長メカニズムの一つで 防草ブロックは植物の

実現する。各地区で着実 削減や省人化・省力化を や防草対策工事のコスト 道建築技術協会(HoB

町田憲昭会長

小傾向にある一方、技術国内のブロック市場は縮集する必要がある。またまない関係者の総力を結 ける『一丁目一番地』はつで「工業会の活動にお 易し』で、実現には会員 安心・安全だが『言うは

地震のたびに甚大な被害 脆弱なものであり、大型リートブロックが極めて

用されている空洞コンクいて説明。同国で広く使

塀の信頼性を高めるため れから~」と題し、 の取組み~これまでとこ 進めている」と述べた。 ック塀診断やブロック建 するビデオ教材の作成を 小林会長は「ブロック

「国内セメント需要が落ち込んでいる分 を輸出に振り分ける考えで、とくにフライア ッシュセメントの輸出を増やす。カーボンニ するのは、太平洋セメントの田浦良文社長。 ュートラルを背景にアジアを中心に混合セ 13日の2024年度中間決算説明会で語った。 メントの需要が高まっており、今年は新たに スリランカ向け、今月からフィリピン向けの や人の問題、資源問題など様々な課題を抱 を整え、今後相当量のフライアッシュセメン トを輸出できる。仮に内需が3000万トンを切っ ても輸出で補完できる体制が整った」と強調

うえで、現在またうし 地域で内容説明のための ドラインを作成。 同国3 間で合意した2編のガイ ン構造技術者研究会との

## 3000万5切っても

めることを目指した活動

の影響が一部残ったこと 料価格や輸送コスト高騰 げが伸び悩み減収。

の進ちょくを報告した。

業・景観資材事業・エク

ア事業とも売り

原材

太平洋セメント

きらりと光る産業技術

九都県市首脳会議で表彰

表彰している。今回、川

CBA

秋季講習会を開催

べきだろう。本日の講演

の技術で安全なブロック

規制制度で適用される技

「2023年度は建築

安全性テ

ーマに2講演

り組みを進めるうえで役

は2件とも、そうした取

立つものであるため、

都県市で活躍される企業 業技術表彰」として、九 都県市のきらりと光る産 的で活動。10年から「九

9」で最優秀レジリエン

いる。

術的にも高く評価されて

ス賞を受賞するなど、技

も世界トップクラスであ

ると自負している。

ンス・アワード201回「ジャパン・レジリエ

田浦 良文社長

石炭価格の動向、ETSといった環境問題 輸出を開始した。フライアッシュの改質設備 えており、値上げによる収益確保をはじめ先 んじて対策を講じていく考えを示したうえで 防災庁設置準備室発足に触れ「一番レジリ エンスに貢献するのはセメント会社だ」。

コンクリート製品上場企業12社の2024年4~9月期決算

	売上高	営業損益	経常損益	純損益
アジアパイルHD	45,723	1,711	1,488	1,249
	<b>(▲</b> 7.4)	(▲48.0)	(▲48.8)	(▲41.2)
	97,000	4,000	3,500	2,300
三谷セキサン	42,040	6,695	7,262	4,971
	(3.8)	(18.1)	(11.1)	(10.2)
	84,000	11,500	12,500	8,500
日本コン <i>ク</i> リート 工業	25,597	892	1,245	481
	(▲3.2)	(▲29.9)	(▲18.6)	(▲40.5)
	57,000	2,400	2,800	1,600
日本ヒューム	18,922	1,468	2,491	2,082
	(31.9)	(411.6)	(123.6)	(81.1)
	37,000	1,900	3,000	2,600
ベルテクス コーポレーション	18,006	2,450	2,539	1,451
	(11.2)	(12.5)	(13.9)	(9.5)
	40,000	6,000	6,200	4,050
ジオスター	11,737	605	618	397
	(7.7)	(▲10.3)	(▲10.1)	(▲12.6)
	29,400	970	1,000	640
ヤマックス	10,009	1,203	1,192	815
	(16.6)	(76.0)	(71.5)	(80.4)
	22,400	2,500	2,500	1,730
ヤマウHD	8,866	987	1,070	660
	(6.5)	(25.4)	(31.0)	(23.4)
	20,500	2,450	2,500	1,600
日本與業	5,670	▲89	▲60	<b>▲</b> 63
	(▲4.2)	(—)	(—)	(—)
	13,700	430	470	300
旭コン <i>ク</i> リート 工業※	3,288	348	403	279
	(0.9)	(45.4)	(36.7)	(21.9)
	7,200	420	480	320
イトーヨーギョー※	1,558	49	48	161
	(33.9)	(—)	(—)	(—)
	3,300	130	122	203
スパンクリート コーポレーション※	726	▲139	▲133	<b>▲</b> 156
	(—)	(—)	(—)	(—)
	1,353	▲493	▲490	<b>▲</b> 539

注)単位:百万円、上段は2024年4~9月期、カッコ内は前年同期比%、▲はマイナスまたは損失。下段は2025年3月期予想。※印は単独。

事への対応や高騰する資 ラの維持管理や防災・減 が耐震、長寿命化、老朽・販売事業は、公共投資 なかで、インフラ整備工 災対策ヘシフトしていく 格への転嫁、製造原価お 化対策などの既存インフ よび一般管理費の削減等 材・原材料などの販売価 日本興業は土木資材事 活用も進めている。 ジタル技術) 減活動に継続的に取る

が一体となって取り組の提案に販売・設計部 設計織込活動、工期短む一方、受注につなげ でいる。最近ではCt (3D空間モデル、 ーモデル等の

となった。同社は原価氏ことにより増収営業増益 れたことにより、売り遅延により苦戦を強い げが減少した。 門の売り上げが増加 が生じたほか、連結 社の葉月工業も工事で 旭コンクリー コンクリー

造・販売事業や水門・堰

の製造・施工・保守事業

して増収営

業増益となった。

・販売事業は、

移して売り上げを伸ばしイコン台付管も好調に推バイコンマンホール、ババイコンマンホール、バムセプター」に加えて、 リーズ」や「ヒュー。「ライン導水ブロッ

製品メーカー12社 24年4~9月期

## 価格転嫁で収益改善も

は黒字転換となった。コンクリートパイルの需要は黒字転換となった。コンクリートパイルの需要コンクリート製品上場企業12社の2024年4 各社の業績は明暗が分かれる結果となっている。また、原材料費高騰や輸送費上昇に対する 収益改善が進みつつある。一方で、3社が営業減益、2社が営業赤字を計上した。 パイルの需要が低迷するなかで競争が激しくなっており、パイル2024年4~9月期決算がまとまり、7社が増収営業増益また

とや、

下水道関連事業で

が軌道に乗りはじめたこ 高騰に対する価格見直

業では、

23年度から延期

工の垣根を越えて業界 葉にしてもらうには材 う』を社会全体の合言 ロック塀の陰に隠れよ 『地震が起きたらブ

加えて、基礎事業で原価

売り上げの増加に

で、売り上げ・営業利益大型案件の出荷が好調

堅調に推移し、

業・下水道関連事業とも

九州地区で雨水貯留槽のコンクリート事業では

日本ヒュームは基礎事

に伴って、

売り上げも減

移したことから増収営業

増益となった。

次

製

話

室

小林会長はかつて

全体が団結していく必

少している。

の高付加価値製品の拡販

規案件が順調に推移し

Ē 幸

講習会で講演した。

ったことに言及。

期首に予定されていた新されていた継続案件や、

により大幅な増益となっ

関連事業では高付加価値 ている。 製品である「合成鋼管」 受注を伸ばした。下水道 コンクリ ジオスターは主力のセ

の事業で増収となったも アジアパイルホールデ

営業増益となった。

日本コンクリー

ト工業

価格転嫁が進み、

のの国内事業での売り け減が響いて減収営業減のの国内事業での売り上

なっている。 与して増収となった。セ製品の売り上げ増加が寄 が減少したものの、土木グメント製品の売り上げ するなかで、大型セグ メント製品の競争が激化 グメント製品の利益率低 与して増収となった。 下などにより営業減益と

用製品事業が大きく売り とも堅調で、とくに建築 品事業・建築用製品事業 ヤマックスは土木用製 強化に取り組んでいる。 進めることで、 上げを伸ばしたことが寄 た原価低減等の諸施策を 製品の受注拡大や徹底し 収益力の

ている。 努め、国や各地方自治体かつ意欲的な営業活動に 靭化の動きや防衛関連施 型コンクリ の防災・減災等の国土強 大を推進すべく、継続的 ヤマウホー -ルディング

シキャスト化の普及拡 土木用製品事業は、 事にも対応を図っ ト構造物の などにより営業赤字 や人的資本への投資

| 竪調に推移したものの| 製品や貯留・防災製品 の製品出荷に中断や温 受注済みの大型工事物件 土木資材事業は道:

効果などにより黒字転換となった。売り上げ増加となった。売り上げ増加となった。売り上げ増加

首都圏エクステリア協 要がある」と話すのは 会 (MEX) の小林義 業界全体

幸会長。全国建築コン 会 (JCBA) の秋季 トブロック工業 有物であること等の制工スペース、個人の所 で団結を た塀の多くが予算や施 約により改修できなか

協会で杉並区内全域 ブロック塀診断を行

ロック・エクステリ た」と説明した。 た」と説明した。

切な施工を普及させる 受け、ブロック塀の適 震で当時、危険とされ 震で当時、危険とされ

実務で必要な技術資料を収録

作業服のポケットに入るサイズ

マンスリーとウィークリーに対応!

2025 名入れイメージ(銀箔) 

■発行:2024年11月15日

■判形:縦145mm×横98mm×厚さ10mm

■定価:¥2,200(本体¥2,000+税)

■送料:一律¥220

生コンJISをお手元に!

技術資料付き

セメント・コンクリート手帳 乙

主な内容

●コンクリート用語(JIS A 0203-2019)

●コンクリートの材料(セメント、骨材、水、混和材料、鋼材などのJIS規格を抜粋)

●レディーミクストコンクリート(JIS A 5308-2024)とコンクリート製品JISを掲載

●セメント・コンクリート関係の名簿を掲載(関係団体、セメントメーカー、生コン業界団体、関連機器、資材業者など)

ホームページから お申し込みいただけます

**URL https://www.cement.co.jp** 

**登** 類セメント新聞社

〒104-0031 東京都中央区京橋3-12-7 京橋山本ビル6F TEL.03-3535-0621 FAX.03-3535-5632